



平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年7月29日

上場会社名 イチカワ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3513 URL http://www.ik-felt.co.jp
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 蛭間 良右
 問合せ先責任者(役職名) 執行役員総務部長 (氏名) 高倉 幹郎 (TEL) 03(3816)1111
 四半期報告書提出予定日 平成23年8月11日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	2,744	△4.4	210	254.5	207	336.2	225	—
23年3月期第1四半期	2,871	22.3	59	—	47	—	△177	—

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 207百万円(—%) 23年3月期第1四半期 △348百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	8.39	—
23年3月期第1四半期	△6.61	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	27,272	16,295	59.8
23年3月期	27,545	16,196	58.8

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 16,295百万円 23年3月期 16,196百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	4.00	4.00
24年3月期	—				
24年3月期(予想)		0.00	—	4.00	4.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,800	△4.4	280	△3.4	140	△37.2	110	△25.2	4.10
通期	11,900	△2.8	700	6.4	450	△10.7	430	347.9	16.03

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期1Q	29,835,758株	23年3月期	29,835,758株
24年3月期1Q	3,007,971株	23年3月期	3,006,769株
24年3月期1Q	26,828,944株	23年3月期1Q	26,830,891株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- ・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
(4) 追加情報	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) セグメント情報	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間のわが国経済は、本年3月に発生した東日本大震災の影響により生産活動が低下し輸出が減少するなど、企業収益は増勢が鈍化し非常に厳しい状況で推移しました。

当社グループの主要取引先であります紙パルプ業界におきましては、大震災の影響等により紙・板紙の需要が減少していることに加え原燃料価格が上昇するなど、依然として厳しい状況が続いております。

このような状況の中、当社グループの連結売上高は2,744百万円（前年同期比4.4%減）となりました。損益の状況につきましては、収益構造改革の効果による売上原価の減少により連結営業利益は210百万円（前年同期比254.5%増）、連結経常利益は207百万円（前年同期比336.2%増）となりました。また、四半期純利益につきましては、特別損益の良化により225百万円（前年同期は四半期純損失177百万円）となりました。

セグメントの業績は次のとおりです。

<抄紙用具関連事業>

(日本)

内需につきましては、懸命な受注活動が奏功し抄紙用ベルトの販売数量は増加いたしました。しかし、厳しい市場環境により抄紙用フェルトの販売数量は減少を余儀なくされました。輸出につきましては、積極的な拡販活動を展開いたしましたが、抄紙用フェルト及び抄紙用ベルトともに販売数量は減少いたしました。この結果、売上高は1,973百万円（前年同期比3.5%減）となりました。

(北米)

抄紙用フェルトの販売数量は減少いたしました。抄紙用ベルトの販売数量が増加したことにより、売上高は231百万円（前年同期比5.2%増）となりました。

(欧州)

抄紙用ベルトの販売数量は減少いたしました。抄紙用フェルトの販売数量が増加したことにより、売上高は358百万円（前年同期比18.9%増）となりました。

(中国)

抄紙用フェルトの販売数量は増加いたしました。抄紙用ベルトの販売数量が減少したことにより、売上高は79百万円（前年同期比45.9%減）となりました。

<工業用事業>

内需の販売数量は増加いたしました。輸出の販売数量が減少したことにより、売上高は101百万円（前年同期比35.6%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の総資産につきましては、前連結会計年度末に比べ272百万円減少し、27,272百万円となりました。これは主として仕掛品が171百万円、現金及び預金が107百万円それぞれ増加する一方、有形固定資産が290百万円、受取手形及び売掛金が284百万円それぞれ減少したことによるものです。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ372百万円減少し、10,977百万円となりました。これは主として災害損失引当金が213百万円、賞与引当金が161百万円それぞれ減少したことによるものです。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ99百万円増加し、16,295百万円となりました。これは主として利益剰余金が117百万円増加したことによるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

業績予想につきましては、平成23年5月12日に公表いたしました平成24年3月期第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想から変更しておりません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

当第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しています。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,877,259	2,985,236
受取手形及び売掛金	4,292,221	4,007,627
商品及び製品	1,585,260	1,610,593
仕掛品	708,882	880,130
原材料及び貯蔵品	345,466	320,281
繰延税金資産	221,288	249,313
未収還付法人税等	46,338	80,143
その他	98,569	74,576
貸倒引当金	△4,795	△2,523
流動資産合計	10,170,491	10,205,380
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	7,919,229	7,777,255
リース資産(純額)	2,912,715	2,828,803
その他(純額)	3,818,959	3,754,163
有形固定資産合計	14,650,904	14,360,222
無形固定資産	163,407	146,442
投資その他の資産		
投資有価証券	2,475,984	2,475,919
繰延税金資産	21,696	21,794
その他	126,240	126,288
貸倒引当金	△62,815	△63,096
投資その他の資産合計	2,561,106	2,560,904
固定資産合計	17,375,418	17,067,570
資産合計	27,545,910	27,272,950

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	565,463	512,022
短期借入金	1,950,325	1,917,788
リース債務	343,049	346,121
未払法人税等	82,172	66,742
賞与引当金	314,230	152,461
災害損失引当金	233,348	19,591
その他	712,217	974,086
流動負債合計	4,200,807	3,988,813
固定負債		
長期借入金	625,000	560,000
リース債務	2,762,561	2,674,869
退職給付引当金	2,156,680	2,167,869
その他	1,604,596	1,585,461
固定負債合計	7,148,838	6,988,201
負債合計	11,349,645	10,977,014
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,594,803	3,594,803
資本剰余金	2,322,847	2,322,847
利益剰余金	11,407,623	11,525,335
自己株式	△1,061,108	△1,061,291
株主資本合計	16,264,166	16,381,695
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	146,849	140,675
為替換算調整勘定	△214,751	△226,435
その他の包括利益累計額合計	△67,901	△85,759
純資産合計	16,196,264	16,295,936
負債純資産合計	27,545,910	27,272,950

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	2,871,603	2,744,113
売上原価	1,959,813	1,717,554
売上総利益	911,790	1,026,558
販売費及び一般管理費	852,447	816,197
営業利益	59,342	210,360
営業外収益		
受取配当金	38,921	34,658
その他	10,675	9,541
営業外収益合計	49,596	44,199
営業外費用		
支払利息	34,971	39,044
その他	26,317	7,660
営業外費用合計	61,289	46,705
経常利益	47,650	207,854
特別損失		
災害による損失	—	2,479
投資有価証券評価損	138,545	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	13,614	—
特別損失合計	152,159	2,479
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△104,509	205,375
法人税、住民税及び事業税	113,501	33,826
法人税等調整額	△40,745	△53,605
法人税等合計	72,755	△19,779
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△177,264	225,154
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△177,264	225,154

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△177,264	225,154
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△94,696	△6,173
為替換算調整勘定	△76,863	△11,683
その他の包括利益合計	△171,560	△17,857
四半期包括利益	△348,824	207,296
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△348,824	207,296

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報

I 前第1四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント						調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	抄紙用具関連事業				工業用 事業	計		
	日本	北米	欧州	中国				
売上高								
外部顧客への売上高	2,045,840	220,126	301,354	146,880	157,402	2,871,603	—	2,871,603
セグメント間の 内部売上高又は振替高	470,980	—	—	34,280	5,419	510,679	(510,679)	—
計	2,516,820	220,126	301,354	181,160	162,821	3,382,283	(510,679)	2,871,603
セグメント利益又は 損失(△)	491,384	5,046	15,672	19,320	△23,703	507,721	(448,378)	59,342

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△448,378千円には、セグメント間消去6,566千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△372,951千円、棚卸資産の調整額△56,315千円、為替レート差額△23,757千円、貸倒引当金の修正等△1,920千円が含まれています。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない管理部門に係る費用であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント						調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	抄紙用具関連事業				工業用 事業	計		
	日本	北米	欧州	中国				
売上高								
外部顧客への売上高	1,973,451	231,647	358,178	79,417	101,418	2,744,113	—	2,744,113
セグメント間の 内部売上高又は振替高	458,980	—	—	30,403	5,268	494,652	(494,652)	—
計	2,432,431	231,647	358,178	109,821	106,686	3,238,766	(494,652)	2,744,113
セグメント利益又は 損失(△)	347,640	6,371	31,139	16,447	△2,963	398,636	(188,275)	210,360

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△188,275千円には、セグメント間消去16,782千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△346,958千円、棚卸資産の調整額138,586千円、為替レート差額△197千円、貸倒引当金の修正等3,512千円が含まれています。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない管理部門に係る費用であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。